

区議会公明党推進の 帰宅困難者 対策訓練を実施

東京都、埼玉県、豊島区などによる帰宅困難者対策訓練が2月3日に実施されました。長橋けい一都議会議員と公明党豊島区議団も池袋駅で行われた訓練に参加しました。

これは都議会公明党と公明党豊島区議団が実施を求めてきた初の合同訓練です。首都直下地震の発生で鉄道などの交通機関の運行が停止した状況を想定し

豊島区が池袋駅周辺で配付した「震災時対応マニュアル」が好評です。帰宅困難者が被災時に取るべき行動のルールや安否確認方法、災害時に「帰宅支援ステーション」となる池袋駅周辺のコンビニエンス・ストアなどの位置が記載されています。



①駅構内や周辺の大規模集客施設などの利用者の保護②IT技術を活用した情報提供③徒歩帰宅者への支援——などの訓練を行いました。

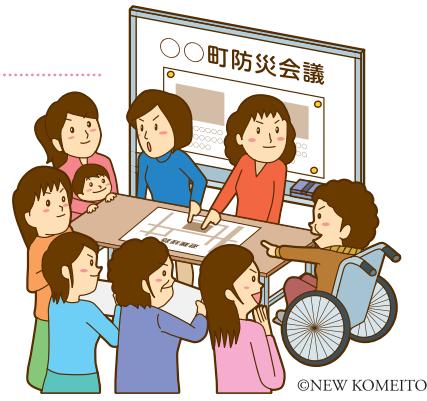
公明党豊島区議団は、訓練に参加した経験を生かしてさらなる対策を提案していきます。



女性の視点生かした 防災を実現!



防災に女性の視点をと訴える
(左から)此島区議、高橋区議



公明党は、災害時に女性が力を発揮できる仕組みづくりに取り組んでいます。豊島区でも女性の視点を取り入れた地域防災計画の策定や備蓄物資の見直し、防災パンフレットの作成を実現しました。

東日本大震災では、避難所の更衣室や授乳スペース、また紙おむつ・衛生用品・化粧品などの物資が不足するなど、女性の視点の大切さが浮き彫りになりました。

そこで公明党は、全国で女性の視点からの総点検を実施。豊島区でも「防災会議」の女性登用を進めてきました。

災害で命を守る あなたの“避難力”は?

大災害で救援の手が入るのに必要とされる3日間をあなたは生き残れるか。大地震が起った場合の“避難力”をチェックしましょう。

Q1 どこに逃げる?

- A.近くの公園 B.近くの商店



Q2 停電の際にしておくことは?

- A.家電のスイッチを切る B.ブレーカーを切る

Q3 自宅が危険な時どこに避難する?

- A.近くの区立小中学校 B.近くの大学や大きな施設

解説

- A** 公園や広場が町会指定の「地域集合場所」になっている場合が多い。事前に確認しておきましょう。
- B** 停電から復旧の際、家電の電源が入っていると、火事になる危険性がある。ブレーカーを切りましょう。
- A** 区立小中学校が「救援センター」となり、情報・水・食料などの支援拠点になります。



「安全・安心創造都市」へ 子どもの自転車ヘルメット 2000円購入補助を実施

豊島区は区政施行80周年「安全・安心創造都市」実現の一環として、子どもの自転車ヘルメットの着用率向上作戦を実施しています。豊島区内在住か区内の幼稚園、学校に通う13歳未満の幼児・児童が使用する自転車ヘルメットの購入に、豊島区が2000円を補助します。

また、5歳以下の幼児と保護者を対象とした「親子自転車安全利用教室」が開催されます。これを受講した場合、「自転車安全運転証」と子ども用ヘルメット購入割引券(3000円分)が発行されます(詳細は「広報とし



ま」5月1日号に掲載予定です)。

豊島区での交通事故のうち、自転車事故は全体の半数近くを占めています。しかし、現行の道路交通法では子どものヘルメット着用は努力義務になっていることから、公明党豊島区議団は子どもの自転車安全教室の充実とヘルメット着用の啓発を強く求めてきました。

4月1日から大きく前進! 教育、子育て、医療など

豊島区で4月1日から、多くの施策が前進します。公明党の予算要望が反映された豊島区の新年度予算を紹介します。

教育

電子黒板などのICT機器を導入

豊島区は「公立学校情報化ランキング2011」で情報機器のインフラ整備率が全国1位に。公明党は環境整備とともに教員の情報活用指導力向上も訴えています。

子育て

保育の待機児童解消へ

豊島区立保育園で50名、すくすくルームで9名の増員をしました。一時保育(区立保育園)が3カ所から6カ所に倍増。



医療

がん検診がすべて無料に!

自己負担だった肺がん・乳がん・前立腺がんの検診を無料化。大腸がんについては40歳以上の検診対象者に受診勧奨通知を配布します。

おたふくかぜ、みずぼうそうワクチン助成を開始



1歳から就学前の小児を対象に、おたふくかぜと、みずぼうそうのワクチン接種費用をそれぞれ1回につき3000円を助成します。

クリップ ~議会質問から~

公明党区議の議会での質疑の一部を紹介します。

被災地応援ツアーを継続

問 豊島区の区有施設「猪苗代(いなわしろ)四季の里」への宿泊費助成を継続せよ。

答 継続に向け努力する。

住宅困窮者への支援実施を

問 空き家を活用した高齢者らの住宅確保について豊島区独自の枠組みを作り、早期にモデル事業を実施すべき。

答 「豊島区居住支援協議会」を設置し、改修助成を受けた民間住宅に、住宅困窮者が入居できる仕組みを検討する。

震災避難者の入居期限を延長

問 東日本大震災の被災者が入居している区民住宅等の入居期限の延長を。

答 今年9月30日までの期限をさらに1年延長する。

歯科・口腔条例を制定せよ

問 一生涯の歯科・口腔保健の推進という観点から、歯科・口腔保健の推進に関する条例の制定が必要だ。

答 区独自の条例を制定し、基本理念に基づく計画的な歯科・口腔保健を推進したい。

公明党無料法律相談のご案内 毎月第1、3木曜日 区役所4F公明控室 PM2:00~

◎その他お困りの時は=区役所公明控室 TEL:3981-1428 FAX:3590-4628

豊島区の区民相談 電話予約 3981-4164 (区民相談係)

公明党豊島区議団公式HP「SUNシャイン豊島」 <http://toshima-komei.gr.jp/>

公明党豊島区議団E-mail toskomei@a.toshima.ne.jp

ご意見、ご要望をお寄せ下さい